

(別添7)

事業所名 グループホーム“シルバーエイジ”

2 目標達成計画

作成日: 令和1年12月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26	生活機能向上を目的にリハビリセラピストのアドバイスを受けながら施設内で入居者の運動を行っている。職員のアセスメント力が向上することで、入所者の生活上の課題が明確になり、適切な支援に繋げることができると思われる。	アセスメント力を向上し、個別性のあるケアを提供する。	・月1回、アセスメントについて勉強会を開き知識を深める。 ・リハビリセラピストよりアセスメントについての助言を得る。	12ヶ月
2	27	スタッフ間の情報共有に伝達ノートやユニットノートを活用しているが、現場でスタッフ間の声かけが不足していることがある。	スタッフ間で積極的にコミュニケーションをとることで良好なチームワークを保つ。	・スタッフ間で声かけ合い、協力してグループケアを提供する。 ・月1回、グループミーティングで評価する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。